

九州電力のESG (Environment (環境)、Social (社会)、Governance (企業統治))

このセクションでは、九州電力のESGにおいて、取組みの前提となるコーポレートガバナンス体制と、CSRの重点7項目の主な取組みをご紹介します。



1

コーポレートガバナンス

ガバナンスの強化を通じ、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。

⇒36ページ



2

お客さま満足の創造

お客さまのニーズや課題にお応えする価値ある商品・サービスを提供します。

⇒45ページ

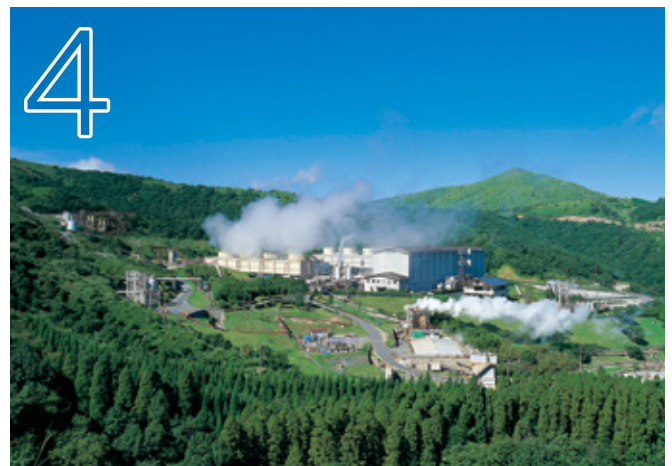


3

安全・安心の追求

設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、安全・安心を最優先した事業活動を行います。

⇒46ページ



4

環境にやさしい企業活動

地球環境の保全や地域環境との共生に向けた取組みを推進します。

⇒48ページ



5

誠実で公正な事業運営

従業員一人ひとりが高いコンプライアンス意識をもち、誠実で公正な事業運営を行います。

⇒50ページ



6

社会との真摯なコミュニケーション

情報を迅速に公開するとともに、皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に推進します。

⇒51ページ



7

地域・社会との共生

環境活動や次世代育成支援活動、地域に根ざした活動を通して、地域・社会の課題解決に貢献します。

⇒52ページ



8

人権尊重・働きがいのある職場づくり

人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を発揮できる職場環境をつくります。

⇒53ページ